

	<p>七松小学校 学校だより</p>	<p>令和7年度 12月号 尼崎市立七松小学校 校長 高島 洋</p>
---	------------------------	---

☆ ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

何で勉強をしないといけないの？

長かった2学期もあっという間に最後の月となりました。11月の図工展・オープンスクールでは、たくさんの方々に参観いただきました。子どもたちの頑張りを見ていただけたと思います。ありがとうございました。

12月5日には「あまっ子ステップアップ調査」があります。国語、算数、生活実態の調査を行います。結果は3学期に返ってきます。結果から、今、自分がどこまで「学力」が定着し、どこに苦手があるのかを知ることができるので、是非、家庭学習でもご活用ください。

さて、10月に坂口さんと北川さんがノーベル賞を受賞したというニュースがありました。日本人としてとても嬉しくなるニュースで、どんなことがあっても、粘り強く研究を続けた成果だと感じました。北川さんは「無用の用」を座右の銘にしているそうです。これは「一見意味のないように感じるものが、実はとても重要な役割を果たしている」という考えです。無用と聞いて、思いついたのが、永遠の課題とも言えるべきこんな質問です。

「何で勉強をしないといけないの？」

どう答えますか？勉強は大切であり、無用なものでは決してありません。ただ、勉強をする意味が分らないと、それは途端に意味のないものになるのかもしれない。私は、勉強は、今後、生活するうえでの課題を見つけ、それをどのような方法で解決するか考えるために必要だと考えます。そのためには、知識だけではだめで、周りとの協力しながら、どの知識をどう使うかを勉強する必要があります。学校の授業ではみんなとコミュニケーションを取りながら、課題の解決法を共に考えることがあります。こういう勉強はきっと将来、重要な役割を果たします。

このような勉強は学校だけではなく、家庭でもできると思います。これから、年末年始に向けて家族で過ごす時間が増えると思います。大掃除や正月の準備など、普段しない家のことをご家庭と一緒に「あーだこーだ」言いながらすることは一見、「勉強」として意味のないように思えても、実はとても大切ではないでしょうか。

年末に向けて、何かと忙しくなる時期ですが、学校でも子どもたちをしっかりと見守っていきます。冬休みの間は、ご家庭での見守りよろしくお願いいたします。笑顔で3学期の始業式に登校する子どもたちを楽しみにしています。